

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉱業振興費

事業名【新】岐阜県スタートアップ資金調達支援補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部産業イノベーション推進課 電話番号：058-272-1111(内3750)

スタートアップ推進室

E-mail：c11352@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 10,000 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	10,000	0	0	0	0	0	0	0	10,000
決定額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

経済が低迷し、人口減少・少子高齢化が本格化する中であっても、地域の活力を失うことなく持続可能な「清流の国ぎふ」づくりを進めるには、県の雇用・所得・財政を支える新たな産業の芽を生み出す必要がある。

スタートアップが成長するためには資金調達が課題となるが、一般的に新たな技術・サービスによるビジネス展開を目指すスタートアップはシード・アーリー期までは赤字経営が続くと言われており、金融機関からの融資は容易ではない。また、ベンチャーキャピタル等による出資についても相当程度の時間を要するケースが多い。

このため、スタートアップにとってより柔軟な資金調達が可能となるよう、国においても制度緩和に向けた検討が進められている株式投資型クラウドファンディングについて、利用手数料の一部を補助することで、スタートアップにおける資金調達の選択肢の多様化を図る。

(2) 事業内容

株式投資型クラウドファンディングを活用し、資金調達するスタートアップに対し、当該クラウドファンディングの活用に必要な手数料の一部を補助する。

[対象者] 株式投資型クラウドファンディングを活用するスタートアップ

[補助率] 1/2以内（上限5,000千円）

[対象経費] クラウドファンディングを活用する際、取扱い業者に支払う利用手数料

(3) 県負担・補助率の考え方

県内のスタートアップを支援し、新産業・新サービスの創出、新たな地域経済の担い手を創出することは県経済の振興につながるものであり、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無
なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
人件費		
旅費		
需用費		
役務費		
委託料		
工事請負費		
補助金	10,000	株式投資型クラウドファンディング活用に係る経費
その他		
合計	10,000	

決定額の考え方

ニーズが不明確であるため、計上を見送ります。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県経済・雇用再生戦略 1－(3) イノベーションを牽引するスタートアップの創出支援の強化

「清流の国ぎふ」創生総合戦略 3－(2)－③ 県内産業の活力の強化と新事業展開の推進

(2) 国・他県の状況

東京都で「株式投資型クラウドファンディング助成金」を実施し、株式投資型クラウドファンディングを活用する際に支払う利用手数料の一部を助成している。

(3) 後年度の財政負担

県経済の振興につながるものであり、県負担で実施していく。

(4) 事業主体及びその妥当性

県内でスタートアップ企業を支援することは、産業の活性化、雇用の創出など地域の活性化を促進するものであり、当該経費を支出することは妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 スタートアップが資金調達にチャレンジしやすい環境を充実させることで、スタートアップの成長を加速させる。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R10)	達成率
①補助金を活用したCF実施数				2	10	0%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和5年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和6年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和7年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

令和6年度当初予算にて追加

令和7年度当初予算にて追加

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</p>	
(評価)	
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 資金調達の方法も日々変化することが想定されるため、より効果的に資金調達を支援できる方法を検討する。</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県内でスタートアップの支援をすることで、新産業・新サービスの創出、新たな地域経済の担い手を創出することは県経済の振興につながるものであり、継続して事業に取り組んでいく。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など</p>	【〇〇課】